

平成13年8月 青森・函館旅行
～北日本夏祭りめぐり

毎年、8/2－8/7は青森で東北三大祭りの一つとされる「ねぶた祭り」が開催される。祭り期間に合わせて、8人で岩手－青森をまわる。
一行は8月7日(水)に新幹線で盛岡に入り、同地で冷麺・焼肉料理を食べ、政務調査費から2万5000円余を支出。
さらに、その日の夕方、ねぶた祭りに沸く青森に足を伸ばしている。領収書からは一行が「青森県観光物産館アスパム」に立ち寄ったことがわかるが、この場所は出陣前の「ねぶた」を見ることができる絶景ポイントとされている。この祭りの最終日(7日)に青森市内のホテルに各自一泊一万円の個室を取り宿泊する。また、飲食代として一人、6000円近い食事もしており、それも政務調査費で支出している。
翌日の8月8日(木)は、何名かが盛岡経由で東京に戻ったと推測されるが、残る面々は青森から函館へとさらに足を伸ばし、函館市内の観光名所を訪ね歩き、フランス料理店で豪勢な食事。さらに、有名な函館朝市でも海鮮料理店では2万5000円以上の飲食。夜は津軽海峡を一望できる市内の温泉ホテルで安らぎのひとつときを過ごしている。
さらに、翌9日は江刺へと足をのばし、蝦夷地最古の祭りとして知られる「江差姥神大神宮渡御祭」を見学。同地の歴史的建造物も訪ねている。
さらに一行のうち3人は渡島半島を北上し温泉宿に宿泊。この宿では地元特産のあわび料理を堪能。あわび料理の追加までしている(もちろんそれも税金からの支出だ)。
その後の動きは領収書からは読み取りにくい、10日から16日にかけてレンタカーで北海道内を移動し、「灯台祭り」の日には襟裳岬までドライブしている。
最後の領収書は8月16日。個別の参加者の動きは領収書からはわからないが、最も長い参加者は夏の東北・北海道を2週間以上にわたり旅行して歩いたことになる。支出総額は100万円以上。羨ましい限りであるが、その足取りは観光旅行そのものであって、区政に関する具体的な調査研究の必要があってこれほどの大旅行を組んだとはとても思えない。
なお、この旅行には三上議員が参加しているが(領収書に記載あり)、同議員はその後も毎年のように夏の北海道で「政務調査」をおこなっている(平成14年8月、15年8月、16年8月)。

A32	2001/8/7	火	品代	日本レストランエンタプライス		やまびこ9号で買った品物代。	¥2,400
A33	2001/8/7	火	飲食代	ぴよんぴよん舎	盛岡市	店の看板メニューは盛岡冷麺。その他に米沢牛の焼肉など韓国料理も食べられる。8人で行って、一人3千円くらいの料理を食べる。	¥25,032
A37	2001/8/7	火	飲食代	(有)かねよ	青森市	青森のねぶた祭りを楽しんだ後の夕食代だろうか。一回の食事代が五万円以上とは、いったい何をたべたのか。	¥55,230
A36	2001/8/7	火	?	青森県観光物産館アスパム			¥3,500

A38	2001/8/8	水	宿泊	ネオ・パル青森	青森市	ねぶた祭り最終日は青森市内のホテルに宿泊する。一万円の部屋を一人ずつ取り、朝食券1000円分も込み。通常の宿泊代はシングルルーム6千円だ。一番値段の高い時期に宿泊している。	¥92,400
A39	2001/8/8	水	品代	東日本キヨスク 青森		「商品代」とされているが、キヨスクで3750円の支出していることからすると、土産物代もしくは飲食費と推測される。	¥3,750
A34	2001/8/9	木	飲食代	居酒屋膳樽八兵衛	盛岡市	盛岡駅の駅ビル地下の居酒屋での飲食代。青森から何人かが東京に戻る際の飲食費と推測される。	¥11,182
A35	2001/8/9	木	品代	日本レストランエンタプライス		やまびこ26号で買った品物代。お土産品と推測される。	¥1,620
A40	2001/8/8	水	タクシー	相互交通(株)	函館	A42のレストラン「五島軒」への移動代と推測される。	¥610
A41	2001/8/8	水	タクシー	相互交通(株)	函館	同上	¥610
A42	2001/8/8	水	飲食代	五島軒	函館	創業120年。函館における西洋料理の老舗であり、正統派のフランス料理が堪能できる店。飲食の内容はわからないが、飲食額はかなり多額であり、コース料理を堪能した可能性も大である。	¥33,726
A43	2001/8/8	水	タクシー	函館タクシー	函館	ジャンボタクシーの貸しきり代。元町、函館山の観光費用であろうか。車で2時間半のコースとガイドブックにある。	¥35,620
A44	2001/8/8	水	品代	(株)サンプリンス	函館	宿泊したホテルの売店。買った土産はなに？	¥2,520
A45	2001/8/8	水	飲食代	ヴィクトリアン ローズ	函館	旧イギリス領事館。イギリスの雰囲気たっぷりのショップとレストラン。ティーレストランで紅茶とケーキ	¥4,567
A46	2001/8/9	木	タクシー	函館タクシー	函館		¥1,730
A47	2001/8/9	木	宿泊	湯の川プリンスホテル渚亭	函館	350年の歴史を誇り津軽海峡一望の温泉ホテルである。宿の案内には「津軽海峡に面した抜群のロケーションの中、夕日や漁火を眺めながら、やさしい湯煙に包まれながら、体の芯から温まるいで湯のひとつをお楽しみください」とある。このホテルの宿代は、一泊12000円からとかなり高い。13万6672円というのが何名分の宿代であるかは不明であるが、一人当たりにしても相当に高額である。	¥136,672
A48	2001/8/9	木	飲食代	田嶋観光	函館	函館の観光名所、「函館朝市」内にある海鮮料理店。600円から2000円ぐらいまでである。函館朝市には、平成16年2月にも再訪している。	¥19,740

A55	2001/8/9	木	飲食代	田嶋観光	函館	A48と同じ店の領収書。領収書番号が続き番号であることから、同一機会の飲食代と思われる。なぜ領収書が2枚に分かれたのが不思議である。飲食費の支出額を合計すると2万5000円以上になる。相当に高額な飲食代で、アルコールを伴った飲食ではないかと推測される。	¥6,090
A49	2001/8/9	木	飲食代	五島軒	函館	前日の8日にも訪れた老舗の西洋料理レストラン。ただ、この日の飲食代はそれほどでもない。名物のカレー料理の代金であろうか？	¥2,016
A50	2001/8/9	木	品代	(有)蝦夷屋	函館	創業50年。魚介類の高級珍味の店。昆布かスルメなどの代金と思われる。	¥1,000
A51	2001/8/9	木	品代	北海道キヨスク	函館	函館駅のキヨスクでの商品購入代	¥750
A52	2001/8/9	木	観光	文化財 横山家	檜山郡	江差町にある江戸時代から練業で栄えた網元庄屋。ニシン漁の全盛期に使用された生活用具などを展示している。入場料は一人300円であるから、8人がここを訪れたことがわかる。この江差では毎年8月9日から11までの3日間、蝦夷地最古の祭りとして知られる神宮祭が催され、豪華な13台の山車が町内を練り歩く。ニシン景気の江差町を彷彿とさせるこの祭りは北海道では数少ない伝統神事のひとつとして知られている。一行がこの町を訪れたのは、祭りの初日にあたり、町内は祭りでごった返していたと思われる。	¥2,400
A53	2001/8/9	木	タクシー	函館タクシー	函館	函館市内の移動代	¥1,650
A56	2001/8/9	木	タクシー	函館タクシー	函館	函館市内の移動代	¥1,650
A54	2001/8/9	木		トラノマート 上ノ国店	檜山郡	江刺町の近くに位置するスーパーでの買い物代	¥4,795
A57	2001/8/10	金	飲食代	北海道料理 花ぶさ	千歳市	千歳市内の北海道料理店(すし店)。	¥5,466
A58	2001/8/10	金	宿泊	あわび山荘 3人 久遠郡		江刺から国道を約100キロ。渡島半島のほぼ中央に位置する眺望の温泉宿。日本海の大海原と奇岩と奥尻島の眺望がすばらしいとされている。この宿の自慢はあわび料理。一行(3人)にとっては通常のあわび料理では事足りず、4品のわわび料理を特注。温泉とあわび料理を堪能している。	¥25,390
A59	2001/8/10	金	ガソリン	オリックスレンタカー			¥3,395
A60	2001/8/13	月	品代	ブックセンター		「月刊誌」の購入代	¥750
A61	2001/8/14	火	高速	日本道路公団 千歳東		高速代	¥900

